

平成23年2月1日

第11回「造船技術者 社会人教育」受講生募集について

造船技術者 社会人教育センター

(日本造船工業会、日本中小型造船工業会、日本船舶海洋工学会)

我が国造船業の維持・発展を図るため、若手造船技術者に対して「実務ベースとなる基礎知識の補足を基本に、実務に役立つ内容を加えた教育」を基本理念として実施しております本教育プログラムも今年で第11回を迎えることができました。

本年も造船関連大学の先生方、並びに船舶関係の方々のご協力を頂き、下記の通り11コース開設致します。特に、「コース8：塗装コース」につきましては、第8回から、募集対象を会員各事業所における構内外注業者（協力業者）の技術者まで広げておりますので、奮ってご応募頂きますよう宜しくお願い致します。

なお、本教育は、日本マリンエンジニアリング学会の協賛を得て実施しております。

1. 教育要領

(1) 教育方式

3回の集中講義（1日/回）と6ヶ月間のEメールによる通信教育（演習問題：1～2題/月）によって行います。

①開講式・第1回スクーリング：4月2日（土） [於：大阪大学]

②第2回スクーリング（中間）：6月下旬～7月上旬 [会場未定]

③閉講式・第3回スクーリング（最終）：9月下旬 [於：大阪大学]

（注）集中講義の開催場所・開催日時等詳細は後日お知らせします。

(2) 教育期間：6ヶ月間（4月～9月）

(3) 教育コース

下記9コース（基礎コース）と中堅技術者向けの2コースの計11コースを開設致します。

なお、中堅技術者コースは基礎コース修了者またはそれと同等の修得能力を有する技術者の方を対象にしておりますので、ご注意ください。

I. 基礎コース

コース	講師名（順不同、敬称略）
コース1：材料・構造力学	大沢直樹（阪大）、正岡孝治（元大阪府大） 藤久保昌彦（阪大）
コース2：流体力学	戸田保幸（阪大）、安東潤（九大）
コース3：力学・運動学	内藤林（元阪大）、池田良穂（大阪府大） 小林英一（神戸大）
コース4：計画学	福地信義（元九大）、細田龍介（元大阪府大）
コース5：造船工作と生産計画	大野伊左男（サノヤス） 富樫修太郎（元石播）、 吉川孝男（九大）、後藤浩二（九大）
コース6：機関	岡田博（元東京海洋大） 畔津昭彦（東海大）、 岩澤勝三（東京海洋大）
コース7：船体艀装設計	福地信義（元九大）、田中重文（元 IHI・MU） 平野繁（元日本クルーズ客船）
コース8：塗装	岡重信（中国塗料）、相川久雄（中国塗料） 畑井洋一郎（日本防蝕工業）
コース9：商船基本計画法	小林英章（元石播）、永井昌太郎（元今治） 羽田知所（MOLシップテック） 木戸川充彦（日本海事協会）

II. 中堅技術者コース

コース	講師名（順不同、敬称略）
コースA1：構造設計	矢尾哲也（元阪大）、末岡英利（東大） 遠山泰美（東海大）
コースA2：性能設計	荻原誠功（日本船舶海洋工学会）、芳村康男（北大） 山崎正三郎（ナカシマプロペラ）

(4) 講義概要計画書（詳細シラバス）

別紙参照（受講申し込み時に送付します）シラバスをご確認の上、ご希望の教育内容と合致するかを必ずご確認ください。

(5) 講義資料

各コースとも講義資料（テキスト）を事前に配布します。（テキストは3月中下旬に配送致します。）

(6) 成績評価

成績は各コースとも、スクーリングへの出席及び演習への回答状況等を勘案し、優・良・可・修了・不可の5段階の評価を行い、受講生本人及び会社連絡責任者宛に通知します。

(7) 募集人数

募集締切後、応募人数が15名に達しないコースにつきましては、次年度に開講を延期する場合がございます。また、定員数は特段設けませんが、受講

希望者のお申込み状況によっては、担当講師と相談のうえ、定員数を設けさせて頂く場合がございます。（かかる場合は先着順の受付とし、定員枠を越えた方々につきましては、次年度開講の折、優先してお申込みを受付けることと致します。）

(8) 再受講

第1回～10回の社会人教育を受講された方も歓迎致します。再受講される方は、前回受講コースもご記入下さい。同一コースの再受講でも差し支えございません。

(9) 受講料

受講料は5万円と致します。お支払い方法等はお申し込み時、別途ご連絡致します。

2. 申し込み方法

(1) 募集対象

原則として、社団法人日本造船工業会、社団法人日本中小型造船工業会、及び公益社団法人日本船舶海洋工学会の会員会社に所属する若手造船技術者を対象と致します。

但し、中堅技術者コースにつきましては、本教育の基礎コース修了者またはそれと同等の修得能力を有する方を対象と致します。

(注) 同時に複数コースを受講することはできません。

また、「塗装コース」に限り、募集対象を会員各事業所における構内外注業者（協力業者）の技術者まで受け付けることと致しますが、申し込みをされる場合は、会員各事業所にてお纏めの上、お申し込みください。

(2) 受講申し込み

日本造船工業会のホームページ：社会人教育センター
<http://www.sajn.or.jp/shakaijin/index.htm>
の募集要項をご覧ください。

(3) 申し込み期限：平成23年2月28日（月）

以上